

岐阜県の森林・林業

森もり林のたより

平成30年度岐阜県治山林道研究発表会及び
平成30年度岐阜県治山・林道写真コンクールが
開催されました。

No. 787
2019 April

4

FREE

ご自由にお持ちください。



【平成30年度岐阜県治山林道研究発表会】



【平成30年度岐阜県治山・林道写真コンクール】

●詳しくは18ページ、19ページをご覧ください。

編集・発行 公益社団法人 岐阜県山林協会
E-mail sanrinag@quartz.ocn.ne.jp
http://www.g-forestry.or.jp

〔公社〕岐阜県山林協会の情報をご覧ください。

清流みずほ認定こども園

瑞穂市森557



施設全景

施設概要

| | |
|---------------|---|
| 事業年度 | 平成29年度 |
| 事業主体 | 学校法人 総純寺学園 |
| 構造・ 延床面積 | 木造平屋（一部2階建） 906.34㎡（補助事業対象面積843㎡） |
| 施設用途 | 認定こども園 |
| 木材使用量 使用樹種 | 県産材使用量 166.52㎡ 主な使用樹種 スギ、ヒノキ |
| 全体事業費 | 338,641千円（うち建築工事267,732千円） |
| 助成額 | 県産材需要拡大施設等整備事業 14,331千円 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 （木質バイオマス利用施設導入促進事業） 961千円 安心こども基金 93,148千円 |
| 設計者 | 株式会社 象設計集団 |
| 施工業者 | 株式会社 高垣組 |
| 工期 | 平成29年10月～平成30年3月 |



保育室内部

樹形を模した
保育室内の柱

施設の経緯

認定こども園として再編するにあたり、乳児保育室の拡充と幼児の全天候型遊戯室を兼ねたホールの新築を行いました。

子どもの手足の感触を大切に、無垢のヒノキの床、杉板の壁などぬくもりを感じる岐阜の木をふんだんに使い、さらにタタキ土間や和紙貼りの壁など、伝統のある材料を使った岐阜らしい子どもの施設を目指しました。



ホール正面外観

ホールの
樹状方杖架構

ここに注目!!

ホールでは樹状方杖架構による大スパンとし、それ以外は一般的な在来軸組工法を活用することで、特殊な技術を用いない地元のプレカット工場+地場工務店による施工で様々な形態の空間を実現しています。

利用者の様子

子どもたちは、床や柱の木の感触を感じながら、のびのびと過ごしています。

■問い合わせ先
清流みずほ認定こども園
TEL 058-328-7228